リーディングDXスクール事業　【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】　児童が自ら学習を調整し、主体的・対話的な学びの実現をめざした授業の工夫（６年社会科）

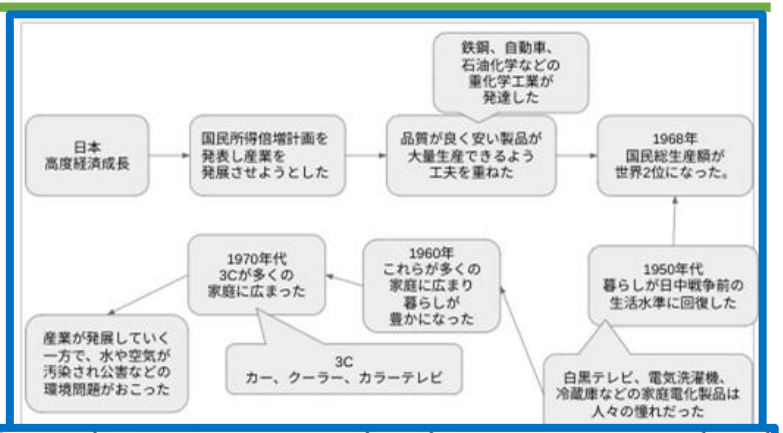
授業時間のはじめに学習課題を自分で設定する。

それぞれ設定しためあてに沿って、学習を進めていく。

まとめ方を自分が決めた方法で考え、教科書からキーワードを抜き出したり、集めた資料を整理分析したりしながら、スライドに整理していく。

スライドを友だちと共有し、相違点を見つけたり、新たな視点を発見したりするなど協働的に学びを深めていく。

調べて分かったことや考えを深めたこと、さらに調べていきたいことなどを振り返りにまとめていく。また、友だちの振り返りを参照し、考えを広げていく。



	内容のふりかえり	文字数	方法のふりかえり	文字数
産業が発展するにつれて、人々の暮らしほどのように変化したのかを調べる。	今日調べたことは、高度経済成長を調べることが出来ました。高度経済成長は政府は、経済を成長させるために、工業を盛んにし、ダムや港、住宅の建設、道路などの整備する計画を立てて、予算を使ったらしいです。1950年代の中頃には、日本の経済は急速に発展し、高度経済成長が始まりました。1960年に政府は、国民所得倍増計画を発表し、産業を発展させる制作を進めました。産業の各分野では、技術革新が進み、品質が良く安い製品が大量生産できるよう工夫を積み重ね、鉄鋼や自動車・石油化学などの重化学工業が発達しました。新幹線や高速道路も整備されました。また、国際競争能力を強めて輸出産業にも力を入れ、1968年には、国民総生産額がアメリカにも次いで世界第二位となりました。人々の収入にも増え1950年代中頃には、暮らしが日中戦争前野生活水準に回復しました。このころ、白黒テレビ・電気洗濯機・冷蔵庫などの家庭電化製品は、人々の憧れでした。今日は高度経済成長を中心にしました。今では見ないCMや少し懐かしさを感じるCMも少しありました。最初の戦争後の日本は最悪で意味がわからないと思っていたけど、この授業をすると絶頃日本は数十年でこんなに成長したんだなと感じました。今日は調べることは二、三人と被っていたけど自分が調べたいことを調べれてよかったです。1970年カラーテレビやクーラーなども新しく改善されたのが新しく知りました。少しずつ改善された日本なのでこれからどうやって今の時代に近づくのか深く勉強したいです。産業が発展して街も盛んになっていたけど水や空気が汚染されていて街にも公害や環境問題にも影響したのがわかりました。また、今日は自分が興味をもった東京タワーについても調べることが出来ました。	737	今日は前々と調べたいことを中心に自分で計画的に調べれたので良かったです。少しCMをみたりして今のカラーテレビとは大違いなんじゃないかなと思いました。今の日本と昔の日本は大違いで、すごく今の時代がすごかったんじゃないかなと思いました。今日は東京タワーなどの興味に持って調べる事ができました。最近振り返りを多くなていったので良かったです。少しスライドの時間が遅くなってしまったけど自分が調べたいことを調べれてよかったです。	209

・学習のめあてやテーマを自己決定する場を設定し評価基準を提示したことで、意欲的に学ぶ児童が増えた。
・学習方法や進度を自分で調整し、他者を参照できる環境を設定したことで、自分たちに合った形で学習に向かうことができた。